

	<p>平成29年3月7日(火)発行</p> <p>神戸市立飛松中学校 須磨区大手町8-4-25 Tel:078(731)-9494</p> <p>http://www2.kobe-c.ed.jp/tbm-ms/</p>	<p>平成28年度 飛松中学校</p> <p>学校評価結果報告</p>
---	--	---

平素より、本校の教育活動に対して、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。今年度もⅠ学校自己評価の結果、Ⅱ保護者アンケートの結果、Ⅲ学校関係者（学校評議員）評価の結果を公表します。

公表の目的は、①取組を検証することによって、教育活動や学校運営について、達成状況を把握・整理し、組織的・継続的に改善し、保護者、地域住民からの学校理解を深め、開かれた学校づくりを推進する。②学校に対する支援や諸条件等の整備や必要な措置を講じることで、本校の教育の質的向上を図る。の2点です。

今年度も昨年度同様、第2期神戸市教育振興基本計画に合わせて、評価の項目を設定しています。

アンケート結果から、平成28年度の飛松中学校の教育の成果と課題について、まとめました。この成果と課題をもとに、さらに本校教育の向上を目指し、職員一同、努力して参りたいと考えています。今後とも、よろしくお願いいたします。

I 学校自己評価の結果

1. 対象:飛松中学校全教員	2. 実施時期:平成28年12月
3. 評価方法:下記項目について4段階評価	

回答 A. できている	回答 B. どちらかといえばできている
回答 C. どちらかといえばできていない	回答 D. できていない

設問1 教育目標が達成できたか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	6	18	0	0	24
割合(%)	25%	75%	0%	0%	100%

回答AとBの合計
24人
100%

設問2 重点目標が達成できたか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	5	17	2	0	25
割合(%)	21%	71%	8%	0%	100%

回答AとBの合計
22人
92%

設問3 学年目標(全学年)が達成できたか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	5	17	2	0	25
割合(%)	21%	71%	8%	0%	100%

回答AとBの合計
22人
92%

設問4 個に応じた指導の推進を図っているか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	7	16	1	0	25
割合(%)	29%	67%	4%	0%	100%

回答AとBの合計
23人
96%

設問5 学力調査等の結果を基に生徒一人一人の学力、学習意識を把握し、検証改善に役立てているか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	5	15	4	0	25
割合(%)	21%	63%	17%	0%	100%

回答AとBの合計
20人
83%

設問6 小中連携の推進に努めているか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	5	12	5	2	25
割合(%)	21%	50%	21%	8%	100%

回答AとBの合計
17人
71%

設問7 生徒の基礎的・基本的な知識・技能の習得に努力したか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	14	10	0	0	25
割合(%)	58%	42%	0%	0%	100%

回答AとBの合計
24人
100%

設問8 思考力・判断力・表現力等、主体的に学習に取り組む態度を身に付けさせたか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	5	18	1	0	25
割合(%)	21%	75%	4%	0%	100%

回答AとBの合計
23人
96%

設問9 指導と評価の一体化を図り、力のつく授業の推進を図ったか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	9	15	0	0	25
割合(%)	38%	63%	0%	0%	100%

回答AとBの合計
24人
100%

設問10 ICTを効率的に活用した教科指導を行ったか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	13	9	1	1	25
割合(%)	54%	38%	4%	4%	100%

回答AとBの合計
22人
92%

設問11 道徳的心情や判断力を養い、道徳的実践を促す指導の工夫をしているか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	8	14	2	0	25
割合(%)	33%	58%	8%	0%	100%

回答AとBの合計
22人
92%

設問12 命の尊さを実感できるような体験活動や防災学習を実践できたか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	12	11	1	0	25
割合(%)	50%	46%	4%	0%	100%

回答AとBの合計
23人
96%

設問13 人権教育や多文化共生教育を通して、生徒の人権感覚を伸ばすことができたか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	13	11	0	0	25
割合(%)	54%	46%	0%	0%	100%

回答AとBの合計
24人
100%

設問14 特別活動などで生徒の個性や良さを発揮させる指導の工夫をしているか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	11	13	0	0	25
割合(%)	46%	54%	0%	0%	100%

回答AとBの合計
24人
100%

設問15 部活動の適正な計画がなされ、実施しているか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	14	10	0	0	25
割合(%)	58%	42%	0%	0%	100%

回答AとBの合計
24人
100%

設問16 生徒の健康や体力増進を図る指導は行われたか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	10	14	0	0	25
割合(%)	42%	58%	0%	0%	100%

回答AとBの合計
24人
100%

設問17 ユニバーサルデザインを取り入れた学校になっているか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	3	14	7	0	25
割合(%)	13%	58%	29%	0%	100%

回答AとBの合計
17人
71%

設問18 支援の必要な生徒に対して合理的配慮がなされているか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	9	13	2	0	25
割合(%)	38%	54%	8%	0%	100%

回答AとBの合計
22人
92%

設問19 校長のリーダーシップの下、教育活動の充実に向け、組織体制を強化しているか。

回答	A	B	C	D	総計	回答AとBの合計
集計(人)	10	13	1	0	25	23人
割合(%)	42%	54%	4%	0%	100%	96%

設問20 教職員の多忙化解消のため、学校業務の効率化を図っているか。

回答	A	B	C	D	総計	回答AとBの合計
集計(人)	3	8	10	3	25	11人
割合(%)	13%	33%	42%	13%	100%	46%

設問21 生徒の思考力・判断力・表現力の充実に向け、授業づくりや研修に取り組んでいるか。

回答	A	B	C	D	総計	回答AとBの合計
集計(人)	10	12	2	0	25	22人
割合(%)	42%	50%	8%	0%	100%	92%

設問22 OJTを通じた教員の指導力向上に取り組んでいるか。

回答	A	B	C	D	総計	回答AとBの合計
集計(人)	13	9	2	0	25	22人
割合(%)	54%	38%	8%	0%	100%	92%

設問23 不登校やいじめをなくす指導に取り組んでいるか。

回答	A	B	C	D	総計	回答AとBの合計
集計(人)	8	16	0	0	25	24人
割合(%)	33%	67%	0%	0%	100%	100%

設問24 体罰根絶に向けて取り組んでいるか。

回答	A	B	C	D	総計	回答AとBの合計
集計(人)	13	10	1	0	25	23人
割合(%)	54%	42%	4%	0%	100%	96%

設問25 地域や関係機関との連携を行っているか。

回答	A	B	C	D	総計	回答AとBの合計
集計(人)	13	11	0	0	25	24人
割合(%)	54%	46%	0%	0%	100%	100%

設問26 安全点検、補修・修理を行うなど、安全面への配慮をしているか。

回答	A	B	C	D	総計	回答AとBの合計
集計(人)	10	14	0	0	25	24人
割合(%)	42%	58%	0%	0%	100%	100%

設問27 防災マニュアル作成、防災訓練を実施しているか。

回答	A	B	C	D	総計	回答AとBの合計
集計(人)	15	9	0	0	25	24人
割合(%)	63%	38%	0%	0%	100%	100%

設問28 簡素で効果的な学校評価を行い、学校運営の改善に役立てているか。

回答	A	B	C	D	総計	回答AとBの合計
集計(人)	9	14	1	0	25	23人
割合(%)	38%	58%	4%	0%	100%	96%

設問29 学校だよりや学校ホームページ等で、情報発信に努めているか。

回答	A	B	C	D	総計	回答AとBの合計
集計(人)	11	11	2	0	25	22人
割合(%)	46%	46%	8%	0%	100%	92%

設問30 学校評議員制度の充実を図り、教育活動や学校運営の改善を進めているか。

回答	A	B	C	D	総計	回答AとBの合計
集計(人)	7	16	1	0	25	23人
割合(%)	29%	67%	4%	0%	100%	96%

設問31 校内での言語環境整備に取り組んでいるか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	7	15	2	0	25
割合(%)	29%	63%	8%	0%	100%

回答AとBの合計
22人
92%

設問32 学校図書館の充実を図っているか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	21	2	1	0	25
割合(%)	88%	8%	4%	0%	100%

回答AとBの合計
23人
96%

設問33 読書活動の推進に取り組んでいるか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	18	6	0	0	25
割合(%)	75%	25%	0%	0%	100%

回答AとBの合計
24人
100%

設問34 英語教育、国際理解教育の推進に取り組んでいるか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	10	14	0	0	25
割合(%)	42%	58%	0%	0%	100%

回答AとBの合計
24人
100%

設問35 防災教育の推進に取り組んでいるか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	11	13	0	0	25
割合(%)	46%	54%	0%	0%	100%

回答AとBの合計
24人
100%

設問36 神戸っ子応援団HITの推進に取り組んでいるか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	5	16	3	0	25
割合(%)	21%	67%	13%	0%	100%

回答AとBの合計
21人
88%

設問37 積極的に地域行事などへの協力や参加をしているか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	5	17	2	0	25
割合(%)	21%	71%	8%	0%	100%

回答AとBの合計
22人
92%

設問38 家庭訪問等により、保護者との連携を図り、協力体制を推進しているか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	10	14	0	0	25
割合(%)	42%	58%	0%	0%	100%

回答AとBの合計
24人
100%

設問39 PTA活動への支援の充実を図っているか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	5	18	1	0	25
割合(%)	21%	75%	4%	0%	100%

回答AとBの合計
23人
96%

設問40 個々の生徒に合った家庭学習ができるような支援が行えているか。

回答	A	B	C	D	総計
集計(人)	12	9	3	0	25
割合(%)	50%	38%	13%	0%	100%

回答AとBの合計
21人
88%

II 保護者アンケートの結果

本年度も学校運営に関するアンケートを全保護者より取らせていただきました。326人(全家庭数の80.3%)の方のご回答をいただき集計しております。

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 対象: 飛松中学校全保護者 | 2. 実施時期: 平成28年12月 |
| 3. 評価方法: 下記項目について4段階評価 | |

- | | |
|-------------------|------------------|
| A: できている | B: どちらかといえばできている |
| C: どちらかといえばできていない | D: できていない |

※数値は割合(%)、下段は昨年度の結果です。

		回答A	回答B	回答C	回答D	回答AとBの合計
設問1	今年度の教育重点目標「自ら進んで気持ちの良いあいさつをしよう」は達成できている。	32.5	55.3	9.7	2.4	87.8
		<i>29.1</i>	<i>57.8</i>	<i>9.4</i>	<i>3.8</i>	<i>86.9</i>
設問2	学校は取組や方針などを学校ホームページや学校だよりなどで分かりやすく伝えている。	30.2	61.2	6.8	1.8	91.4
		<i>32.5</i>	<i>61.3</i>	<i>5.3</i>	<i>0.9</i>	<i>93.8</i>
設問3	学校は保護者や地域の願いなどに適切に応えている。	26.0	66.1	7.3	0.6	92.0
		<i>22.2</i>	<i>70.6</i>	<i>6.9</i>	<i>0.3</i>	<i>92.8</i>
設問4	学校の施設・設備は整理され、安全や事故防止に配慮している。	28.4	67.6	3.4	0.6	96.0
		<i>25.6</i>	<i>67.5</i>	<i>6.9</i>	<i>0.0</i>	<i>93.1</i>
設問5	各教科の授業では、規律ある、分かりやすい指導ができている。	20.7	67.3	10.8	1.2	88.0
		<i>19.7</i>	<i>65.9</i>	<i>13.1</i>	<i>1.3</i>	<i>85.6</i>
設問6	学校は個々の生徒の基礎学力の充実(補充学習、飛検等)に取り組んでいる。	23.0	62.3	14.1	0.6	85.3
		<i>25.9</i>	<i>57.2</i>	<i>14.1</i>	<i>2.8</i>	<i>83.1</i>
設問7	担任や学年担当は生徒に寄り添った適切な指導に取り組んでいる。	34.1	57.0	8.0	0.9	91.0
		<i>34.4</i>	<i>56.6</i>	<i>8.1</i>	<i>0.9</i>	<i>90.9</i>
設問8	教師としてふさわしい態度・行動で生徒の指導ができている。	31.4	57.5	9.2	1.8	88.9
		<i>32.8</i>	<i>60.3</i>	<i>4.4</i>	<i>2.5</i>	<i>93.1</i>
設問9	学校は子供が活躍できる行事を実施している。	33.5	60.6	4.9	0.9	94.2
		<i>35.9</i>	<i>59.1</i>	<i>4.4</i>	<i>0.6</i>	<i>95.0</i>
設問10	学校の部活動は活発である。	33.4	53.9	11.5	1.2	87.3
		<i>32.8</i>	<i>51.3</i>	<i>13.1</i>	<i>2.8</i>	<i>84.1</i>
設問11	保護者として学校のことを子供とよく話をしている。	38.7	41.4	17.8	2.1	80.1
		<i>32.5</i>	<i>47.5</i>	<i>17.8</i>	<i>2.2</i>	<i>80.0</i>
設問12	保護者として学校との連携をよく図っている。	18.0	54.8	24.8	2.5	72.8
		<i>15.3</i>	<i>54.1</i>	<i>27.5</i>	<i>3.1</i>	<i>69.4</i>
設問13	保護者として学校行事(体育会、音楽コンクール、文化祭など)にはできるだけ参加している。	44.8	45.4	7.0	2.7	90.2
		<i>42.5</i>	<i>42.8</i>	<i>10.9</i>	<i>3.8</i>	<i>85.3</i>
設問14	保護者として学校からの配付文書には必ず目を通している。	39.8	44.1	12.8	3.3	83.9
		<i>38.4</i>	<i>44.1</i>	<i>13.4</i>	<i>4.1</i>	<i>82.5</i>
設問15	PTA活動に積極的に協力している。	14.0	36.0	35.1	14.9	50.0
		<i>11.9</i>	<i>30.6</i>	<i>38.8</i>	<i>18.8</i>	<i>42.5</i>
設問16	神戸っ子応援団HITの活動に積極的に協力している。	5.8	24.7	37.2	32.3	30.5
		<i>7.5</i>	<i>15.6</i>	<i>43.8</i>	<i>33.1</i>	<i>23.1</i>

Ⅲ 保護者アンケートの結果より

- ◇ 昨年度と比較すると、大部分の観点で評価は上がっている。
- ◇ 「基礎学力の充実」や「力のつく授業の取組」などの学習面の評価が比較的低い。授業力の向上と授業規律の確立を目指し、基礎学力の充実に向けて、飛松検定をはじめ、継続した取組を今後も続けます。
- ◇ 昨年度同様、保護者の方々との連携が課題ですが、学校公開や行事などへの参加や配付文章を必ず見ていただいている方、PTA や HIT の活動への参加などどの項目も良くなっています。今後も保護者の皆様が参加しやすい取組を工夫していきたいと存じます。中学校は小学校に比べて保護者の方に教育活動への協力をお願いすることは少ないですが、飛松中学校区応援団 HIT の活動などと合わせて、サポートを依頼するなど協力をお願いいたします。

その他、自由記述では「部活動の在り方」「学習教材について」「教職員の資質向上」「PTA や HIT の活動について」などについて貴重なご意見をいただきました。アンケートの結果を参考にして、積極的に学校運営の改善を進め、より良い教育活動ができるように取り組んでいきたいと思っております。

Ⅳ 学校関係者評価の結果

2月21日（火）、学校評議員会を開催し、評価結果を見ていただきながら、学校運営等に関するご意見を伺いました。（欠席の方もおられました。）

【飛松中学校学校 評議員の方々】（順不同・敬称略）

篠田和宏（元 PTA 会長）、光岡 勝（元 PTA 会長）、高武公美（元 PTA 副会長）、
古澤 朗（現 PTA 会長）、嶋谷敏子（地域・民生児童委員）、山口恵子（地域・元小学校長）、
窪井真理子（元 PTA 副会長）、松尾和宣（板宿小学校長）、藤原高広（東須磨小学校長）

1. 一人一人の自立に向けた力を伸ばす

- 登下校の様子などを見ていると、ここ最近本当によくなってきている。あいさつなどもとても気持ちが良い。また、一人になっている生徒を見ない。部活動などのよい面が出ていると思われる。
- 地域の中学校への理解が進んでいることや小中連携が取れていることが、中学校が良くなっている要因だと思われる。引き続き、地域や小学校との連携を進めてほしい。
- 先生方の生徒への関わり方については、先生方の言葉かけ一つでも、子供たちに非常に大きな影響を与えている。よろしくお願ひしたい。

2. 教職員・学校の魅力と実力を磨き高める

- テレビや液晶プロジェクターによって、以前とは違う授業の展開がされているのは、大変良いことだと思う。今後も学力向上を目指してほしい。
- 部活動の運営の仕方がよく言われている。時間の確保や金銭的問題などいろいろあると思うが、バランスが大事だと思う。昔は土日に丸一日行われていたが、最近は生徒の方が体力的にも精神的

にも、持たなくなってきた。時間を減らす方が、集中して活動できるかもしれない。

- ニュースなどで設備の点検不良での事故がある。中学校ではそんなことがないように、きちんと点検して、事故が起こらないようにしてほしい。
- 学校ホームページや学校だよりなど、興味深く見せていただいている。今後も分かりやすい情報提供をお願いしたい。

3. 特色ある神戸の教育を更に発展させる

- 命を大切にすること、豊かな人権感覚を身に付けさせることは、とても重要な事である。2つの小学校から中学校に進学するが、入学後も仲良く、生活できるようにしてほしい。
- 赤ちゃん先生の取組は2年続いているが、小さな子供との触れ合いは、自分を振り返ったり、自分や友達の価値を再確認したりできる良い経験である。できることであれば続けてほしい。
- 学校図書館が充実することで、それを楽しみに学校に通う生徒もきっとでてきていると思う。生徒にとって魅力的な学校図書館づくりを進めてほしい。

4. 市民が自ら学び子供の育ちを共に支える

- 今年は、地域の一員として、中学校へ協力させていただいた。そうやって支援できることが学校の役に立っているんだと、大変うれしく思えた。地域と生徒が顔の見える関係であることは大変良いことだと思う。
- 家庭配信の学習支援ツールがあることは、学習の時間の確保や家庭学習の支援に役立っていると思われる。
- (PTA 役員の際は) 少しでも学校が良くなればという思いで PTA 活動を行ってきた。活動を進めていくと、学校の様子もよく分かるようになると思う。今後もより多くの保護者の方が PTA 活動を盛り上げてくれればと願っている。

学校評議員の方々の学校に対しての貴重なご意見は、本年度の反省とともに来年度の学校運営・教育活動に活かしていきたいと考えております。